

令和5年 第3回 隠岐の島町議会定例会一般質問
【一問一答方式です】

No. 1

No.	質 問 者	質 問 事 項
1	(6番) 大江 寿	<p>1. 宿泊税導入の検討は ◆本町の「宿泊税」導入の考えは。</p>
2	(11番) 安部 大助	<p>1. 幼児教育について ◆幼児教育の重要性についての見解と推進に向けた今後の取り組みは。 ◆幼児教育の幼保小の連携について。</p> <p>2. 私立公立保育所の人材確保と体制強化について ◆保育士の人材確保についての認識と今後の取り組みは。 ◆保育士の負担軽減のためのＩＣＴ活用を</p> <p>3. 北小学校の将来について ◆検討委員会の答申を踏まえ教育長の見解と今後の取り組みは。</p>
3	(4番) 齋藤 則子	<p>1. 中村地区の活性化対策について ◆中村地区の定住化を促進するために他の郡部と比べても極端に少ない若者がめる住宅の建設を。 ◆定住人口をいかに増やしていくのか。 ◆若い人たちが働く場の創造について。</p>
4	(2番) 牧野 牧子	<p>1. 町内の沿道緑地や観光地などの環境整備と維持管理について ◆観光地として、町の景観などの現状と課題について。 ◆観光案内板の設置について。</p>
5	(7番) 村上 謙武	<p>1. 本町消防団員の待遇改善について ◆本町の消防団員に対する年額報酬額は国が提示した基準額を満たしていない。早急に改善すべきではないか。 ◆消防団員のなり手不足を解消するための対策は。</p> <p>2. 財政の健全化に向けた取り組みについて ◆地方債残高の増加を抑えるための明確な戦略を示すべきでは。 ◆公共施設の集約化、譲渡・売却、廃止等に尽力すべきでは。</p>

令和5年 第3回 隠岐の島町議会定例会一般質問
【一問一答方式です】

No. 2

6	(12番) 前田芳樹	<p>1. 島の将来のエネルギー源の時給について</p> <p>◆政府は脱炭素化に向けたエネルギー源の改革を強力に推進している。洋上風力発電では安価な電力エネルギー源の自給と島民の電気料金の軽減化の可能性がある。まずは早期に風況・海況の予備調査をさせてはどうか。</p> <p>2. 沿岸漁業振興策について</p> <p>◆10トン未満船による島の沿岸漁業は、造船所や鉄工所などの修繕業者の減少、漁船や集出荷施設の老朽化、沿岸漁業資源の枯渇、などで衰退の一途。最も深刻な船体修理の体制構築と老朽化集出荷施設の改築に対処を。</p>
---	---------------	---